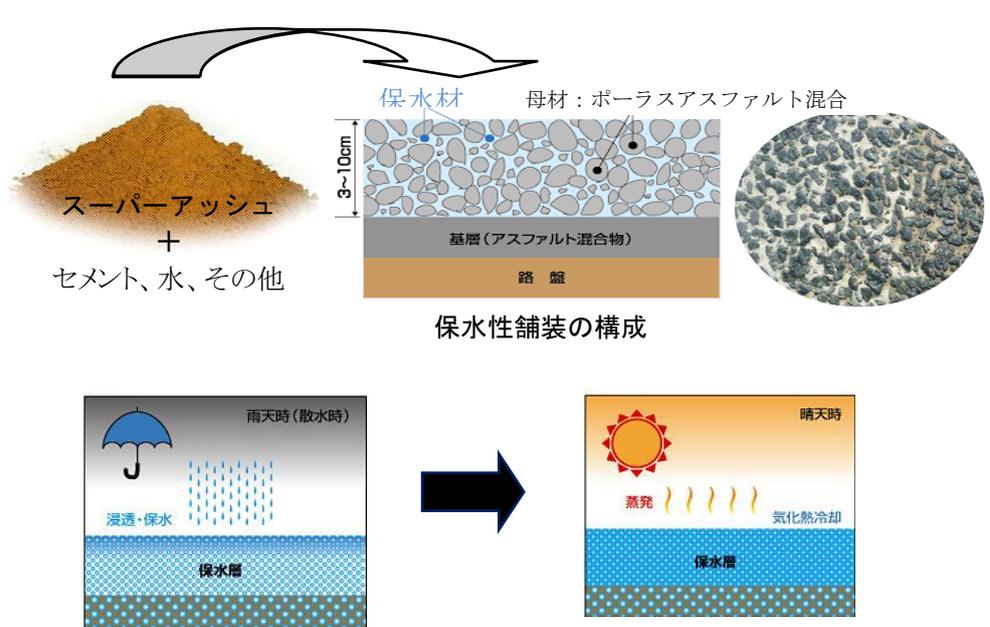


○共同研究の終了評価

研究テーマ名	スーパーアッシュの保水性舗装への適用技術の開発
研究形態	ノウハウ+フィールド提供型共同研究
共同研究者	東京都下水道サービス(株)、(株)竹中土木、(株)竹中道路
所管部署	計画調整部 技術開発課 技術開発主査(土木)
研究期間	平成21年7月24日～平成22年12月31日
研究目的・特徴	<p>(研究目的) 下水汚泥焼却灰の再利用メニューを拡大していくため、スーパーアッシュ(粒度調整灰)を活用した保水性舗装を開発する。</p> <p>(特徴) 保水性舗装の保水材は、鉱物等をセメントと水で固めて作られている。この鉱物等の代替として、汚泥焼却灰の粒度調整を行ったスーパーアッシュ(粒度調整灰)を配合する。</p> <p>【概要図】</p>  <p>保水材中の水が蒸発する時の気化熱によって路面温度の上昇を抑制する。</p>
研究目標	<p>(目標1) 材料評価 土木材料仕様書の保水材性能を満足する。</p> <p>(目標2) 安全性評価 重金属類溶出試験が土壤環境基準を満足する。</p> <p>(目標3) 試験施工による施工性及び現場性能の確認 保水性能、路面温度低減効果、すべり抵抗が所定の基準を満足する。</p> <p>(目標4) 製造価格 従来の保水材と同等以下の価格とする。</p>
研究結果	本技術は、上記の研究目標をすべて達成した。
備考	道路等に導入していくためには、施設管理者、道路管理者等と協議を行う。